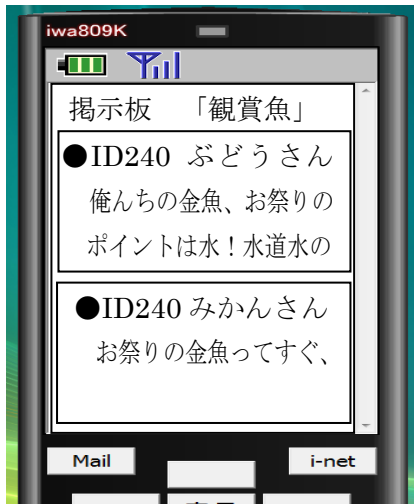


実施日 ____月____日 ()

____年____組____番 氏名_____

掲示板を利用して、新しい情報を得ました。

このあとあなたは どうしますか？



拡大

●ID240 ぶどうさん [2010/09/10 13:42:18]
俺んちの金魚、お祭りの金魚だけど長生きして、かなりデカイよ。
ポイントは水！水道水のままではダメ！少し多めに塩を入れるといいよ。

●ID238 みかんさん [2010/09/10 13:39:34]
お祭りの金魚って、すぐ死ぬんだよね。どうすればいいの？

設問1 掲示板を利用して、新しい情報を得ました。このあとあなたは どうしますか？

- ア 掲示板の情報は間違いもあるし、正しいものもある。ひとつの情報だけではなく、詳しい人に聞いたり、書籍で確認したりしてからやってみる。
- イ 掲示板の情報は間違いもあるし、正しいものもあるが、運がよければ成功するので、教えてもらったことをやってみる。
- ウ 掲示板の情報はデマや間違いばかりなので、教えてもらったことでもやらない。
- エ 掲示板の情報は100%正しいので、教えてもらったことは信用してすぐにやってみる。

あなたの選択

正しい行動とその理由

設問2 説明を聞いて分かったことや大切だと思ったことを書きましょう。

【キーワード】 ・デマや間違い ・書籍 ・他のサイト

インターネットの情報は、自分の目で確認を！

■みんなの掲示板

●ID242 みかんさん【2010/09/10 13:44:14】
ぶどうのいう通りやったら、死んだ…。ウソ教えたな！高い金魚もいっぱいいたんだぞ。弁償しろ！

●ID241 みかんさん【2010/09/10 13:43:10】
ありがとうございます！その通りやってみます(^-^)

●ID240 ぶどうさん【2010/09/10 13:42:18】
俺んちの金魚、お祭りの金魚だけど長生きして、かなりデカイよ。ポイントは水！水道水のままではダメ！少し多めに塩を入れるといいよ。

●ID238 みかんさん【2010/09/10 13:39:34】
お祭りの金魚って、すぐ死ぬんだよね。どうすればいいの？

『情報サイト8』 - 「情報モラル」指導を体験的に行うための教材システム
© 2006 岩手県立総合教育センター The General Education Center of Iwate

みかんさんは、ぶどうさんのアドバイスを100%信じて水槽に塩を入れてしまいました。結果、お父さんが大切に飼っていた、高価な金魚まで死んでしまいました。

みかんさんの行動は、どこが問題だったのだろうか???



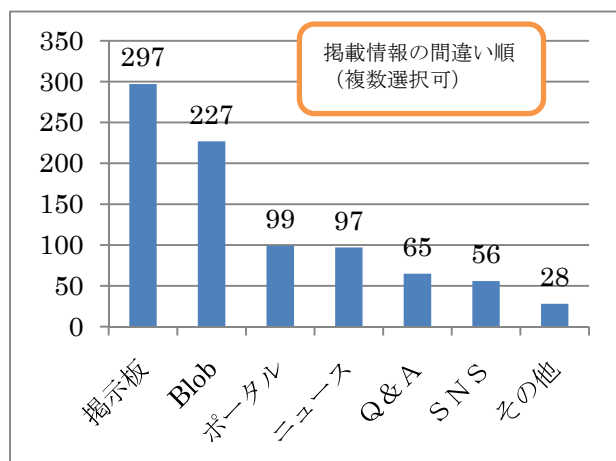
この例では、掲示板に金魚の飼育方法を質問し、回答された通りに実行したら大切な金魚が死んでしまったというものです。インターネットは、必要な時にすぐに情報を得ることができ、とても便利なものです。しかし、その情報を100%信じ、他のサイトや書籍などで調べることをしないと、間違った行動をとってしまうこともあります。

間違った情報には、見ている人を混乱させるために、意図的に間違った情報を掲載しているものと間違いに気づかずに情報を掲載している場合があります。**情報を利用する側がその情報の真偽をしっかりと判断して利用することが大切です。**

●意外と多いネット上の間違い情報！ 47.4%の人が間違い情報を経験！！

インターネットコムと goo リサーチが行った「インターネットにおける情報の信頼性」に関する調査によると、こういった情報の間違いを経験したことがあるユーザーは全体（1,041人）の47.36%（493人）で、**間違った情報が掲載されていたのは（複数選択可）「ネット掲示板」がトップで、297人、2位が「Blog」の227人。**以下、グラフ参照。

ネット上の情報を見極める必要性について「必要ある」というユーザーは98.37%で、前回から0.74ポイント上昇していた。間違った情報を目にしたユーザーが増えたことで、ネット上の情報を疑うユーザーも若干増えたようだ。
(デイリーリサーチ 2007年5月より)



【今日のポイント】	【間違った情報への対処方法】
<ul style="list-style-type: none"> インターネットの情報には、間違った情報も含まれているということ。 インターネットの情報については、自己責任であるということ。 	<ul style="list-style-type: none"> 一つの情報だけでなく、別のサイトでも確認する。もしくは、その情報について詳しい人に聞いたり、書籍で確認したり必ず自分で調べること。

実施日 ____月____日 () _____年____組____番 氏名_____

掲示板を利用して、新しい情報を得ました。 このあとあなたは どうしますか？



拡大

●ID240 ぶどうさん [2010/09/10 13:42:18]
俺んちの金魚、お祭りの金魚だけど長生きして、かなりデカイよ。
ポイントは水！水道水のままではダメ！少し多めに塩を入れるといいよ。

●ID238 みかんさん [2010/09/10 13:39:34]
お祭りの金魚って、すぐ死ぬんだよね。どうすればいいの？

設問1 掲示板を利用して、新しい情報を得ました。このあとあなたは どうしますか？

- ア 掲示板の情報は間違いもあるし、正しいものもある。ひとつの情報だけではなく、詳しい人に聞いたり、書籍で確認したりしてからやってみる。
- イ 掲示板の情報は間違いもあるし、正しいものもあるが、運がよければ成功するので、教えてもらったことをやってみる。
- ウ 掲示板の情報はデマや間違いばかりなので、教えてもらったことでもやらない。
- エ 掲示板の情報は100%正しいので、教えてもらったことは信用してすぐにやってみる。

あなたの選択

正しい行動とその理由

設問2 説明を聞いて分かったことや大切だと思ったことを書きましょう。

【キーワード】 ・デマや間違い ・書籍 ・他のサイト

指導のねらい

- ・インターネットの情報には、間違っただけでなく、別な情報も含まれていることに気づかせる。
- ・ひとつの情報だけでなく、書籍や別のサイトで確認する必要性を理解させる。

展開

- 1 プリントを配布する。
- 2 実施日、名前を記入させる。
- 3 授業内容を想起させる。
「掲示板では、共通の話題やわからないことなどいろいろ教えてもらえるよね？」
- 4 設問1を考えさせる
「掲示板を～どうしますか？」を読み、設問1を記入させる。
- 5 どの選択肢を選んだか確認する。
挙手もしくは指名。「本当にそうする？」など生徒と対話形式で進める。
- 6 左下の【解説】を説明する。
- 7 正しい行動とその理由を記入させる。
取ってほしい行動は、「ア」
「ア」以外はペンで訂正させる
- 8 設問2を書かせる。
「印象に残ったこと」「心に強く響いたこと」を書くように一言加える。
書き終わった人は、裏面を読んでいるように指示。
- 9 ポイントを確認する。
- 10 プリントを回収する。

【角解言説】 掲示板は一度にたくさんの人に情報を発信できたり、わからないことを教えてもらえたりしますが、不特定多数の人が見ており、様々な書き込みがあります。その書き込み（情報）の真偽は、自分で確かめることが重要であり、その方法としては、詳しい人に聞くことや書籍・他のサイトなどでも確認することです。間違っただけでなく、別な情報やデマ情報で騙されたとしても自己責任となるので、慎重に行動することが大切です。

【今日のポイント】	【間違っただけの情報への対処方法】
<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの情報には、間違っただけでなく、別な情報も含まれているということ。 ・インターネットの情報については、自己責任であるということ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとつの情報だけでなく、別のサイトでも確認する。もしくは、その情報について詳しい人に聞いたり、書籍で確認したり必ず自分で調べること。

インターネットの情報は、自分の目で確認を！

■みんなの掲示板

●ID242 みかんさん【2010/09/10 13:44:14】
ぶどうのいう通りやったら、死んだ…。ウソ教えたな！高い金魚もいっぱいいたんだぞ。弁償しろ！

●ID241 みかんさん【2010/09/10 13:43:10】
ありがとうございます！その通りやってみます(^-^)

●ID240 ぶどうさん【2010/09/10 13:42:18】
俺んちの金魚、お祭りの金魚だけど長生きして、かなりデカイよ。ポイントは水！水道水のままではダメ！少し多めに塩を入れるといいよ。

●ID238 みかんさん【2010/09/10 13:39:34】
お祭りの金魚って、すぐ死ぬんだよね。どうすればいいの？

『情報サイト8』 - 「情報モラル」指導を体験制に行うための教材システム
© 2006 岩手県立総合教育センター The General Education Center of Iwate

みかんさんは、ぶどうさんのアドバイスを100%信じて水槽に塩を入れてしまいました。結果、お父さんが大切に飼っていた、高価な金魚まで死んでしまいました。
みかんさんの行動は、どこが問題だったのだろう???



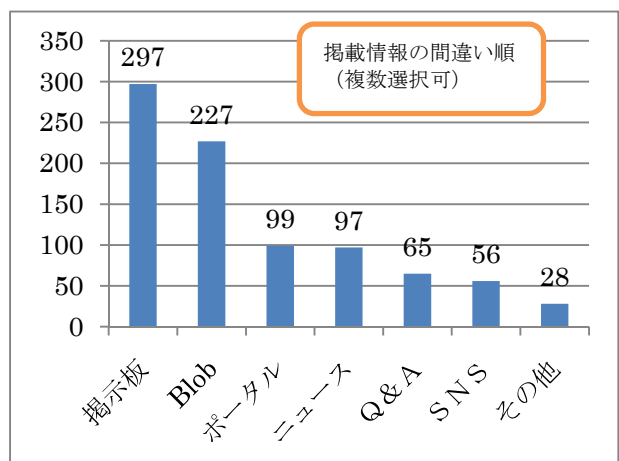
この例では、掲示板に金魚の飼育方法を質問し、回答された通りに実行したら大切な金魚が死んでしまったというものです。インターネットは、必要な時にすぐに情報を得ることができ、とても便利なものです。しかし、その情報を100%信じ、他のサイトや書籍などで調べることをしないと、間違った行動をとってしまうこともあります。

間違った情報には、見ている人を混乱させるために、意図的に間違った情報を掲載しているものと間違いに気づかずに情報を掲載している場合があります。情報を利用する側がその情報の真偽をしっかりと判断して利用することが大切です。

●意外と多いネット上の間違い情報！ 47.4%の人が間違い情報を経験！！

インターネットコムと goo リサーチが行った「インターネットにおける情報の信頼性」に関する調査によると、こういった情報の間違いを経験したことがあるユーザーは全体（1,041人）の47.36%（493人）で、間違った情報が掲載されていたのは（複数選択可）「ネット掲示板」がトップで、297人、2位が「Blog」の227人。以下、グラフ参照。

ネット上の情報を見極める必要性について「必要ある」というユーザーは98.37%で、前回から0.74ポイント上昇していた。間違った情報を目にしたユーザーが増えたことで、ネット上の情報を疑うユーザーも若干増えたようだ。
(デイリーリサーチ 2007年5月より)



【今日のポイント】	【間違った情報への対処方法】
<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの情報には、間違った情報も含まれているということ。 ・インターネットの情報については、自己責任であるということ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとつの情報だけでなく、別のサイトでも確認する。もしくは、その情報について詳しい人に聞いたり、書籍で確認したり必ず自分で調べること。